

出前講座報告書

実施日時	2022年12月15日 13:30~15:30	主催者名	津軽保健社会保障平和委員会
講師名	高松利昌	会場名	津軽保健生協会館
テーマ	介護保険制度について		
参加人数	14人	報告者	高松利昌 鈴木健仁

【講座内容】

○介護保険とは→「・・・これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため・・・国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする」

○基本的な考えかた→自立支援、単に介護を要する高齢者の身の回りの世話をするというを超えて、高齢者の自立を支援することを理念とする。利用者本位、利用者の選択により、多様な主体から保健医療サービス、福祉サービスを総合的に受けられる制度。社会保険方式、給付と負担の関係が明確な社会方式を採用。

○財源構成と規模→保険料 50% (第1号保険料、第1号保険料) 公費 50% (国庫負担金(調整交付金 5%、低率分 20%)、都道府県負担金 12.5%、市町村負担金 12.5%)

○特徴(制度設計)→利用抑制装置(サービスを拡充するなら保険料上昇、サービスの充実か保険料等の負担軽減かの二者択一を迫る)

○史上最悪の介護保険改定→自己負担2割を標準化するな！要介護1、2の訪問介護、通所介護を地域支援・総合事業に移行するな！ケアプランの有料化をするな！福祉用具の一部をレンタルの対象から外すな！施設にロボットを導入して職員配置を減らすな！必要な介護人材を確保するため介護職員の処遇改善を 全額国費でまかなえ！保険料をこれ以上値上げするな！

【質問内容】

○一斉地方選挙どうすれば？→地方から声を上げれば国を動かすことも可能。

○弘前市から介護アンケート来たが回答は？→思ったことを書いた方が良い。

○介護財政が黒字なのに改悪？→

<気づいたことや今後の教訓など>

